

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		子育て支援センター運営事業			担当課	教育総務課	担当係	幼稚園支援係	管理番号	70341
総合計画	大項目	2 次代を担う人と文化を育むまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	1 共に学び成長が実感できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	幼稚園教育要領				
	小項目	1 「生きる力」を育む学校教育の推進								
	主要プロジェクト									
事業概要		市立幼稚園の施設を活用して、未就園児の親子を対象に、子育て支援事業、子育て相談等を実施する。								
目的 ※何のために		少子化・核家族化に伴い、幼児教育（子育て）に不安や悩みを持つ保護者が増加しており、それら保護者に対する子育て支援を行うことで不安や悩みを解消する。								
対象 ※誰・何を対象に		深谷市在住の未就園児親子。								
手段 ※どのように		地域の子育て支援の拠点となる公立幼稚園の教育機能や施設、公共施設（公民館など）を活用し、専門家などによる子育て講演会などを行う。								
成果 ※何を求めるか		子育てに関する不安や悩みを解消する保護者を増やしていく								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☒ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費	就園前幼児教育支援事業	3,833,688
		一般会計	10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費	就園前幼児教育支援事業	552,951
本事業の 主な業務		・子育て支援センター運営							・	
		・子育て講座の開催							・	
		・子育て相談の実施							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		子育て支援センター事業 実施	子育て支援センター事業 実施	子育て支援センター事業 実施	子育て支援センター事業 実施	子育て支援センター事業 実施	
事業費	予算（現額）	3,532,000	3,645,000	4,209,000	4,523,000	4,690,000	
	決算額	3,260,663	3,322,190	4,074,044	4,386,639	0	
	財源内訳	国支出金	53,000	502,000	470,000	433,000	1,571,000
		県支出金	53,000	502,000	470,000	433,000	1,571,000
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	3,154,663	2,318,190	3,134,044	3,520,639	1,548,000
人件費	従事職員数（人）	0.47	0.67	0.47	0.47	0.33	
	人件費相当試算※	3,698,692	5,366,811	3,864,454	3,984,235	2,906,801	
	総事業費試算	6,959,355	8,689,001	7,938,498	8,370,874	7,596,801	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
活動指標 1	実績値の算出式		日	5.00	5.00	5.00	5.00		
	子育て支援センター開設日数／週	目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
活動指標 2	実績値の算出式		回	0.00	2.00	2.00	2.00		
	ふれあいサークル開催回数	目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
成果指標 1	実績値の算出式		人	9,065.00	9,086.00	8,987.00	9,127.00		
	子育て支援センター利用者数	目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
成果指標 2	実績値の算出式		人	0.00	60.00	60.00	60.00		
	ふれあいサークル参加者数（親子）	目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
成果指標 3	実績値の算出式		%	100.00	100.00	100.00	100.00		
	悩み事が解消された人の割合	目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和3年度に子育て広場を廃止し、深谷東幼稚園の敷地内に開設した「深谷東子育て支援センター」の運営により、保護者の子育てに関する不安や悩みを解消するために事業を実施した。令和4年度以降、深谷市の幼児教育の内容を周知する事業として「ふれあいサークル」を実施している。これまでは2園ずつ実施していたが、令和7年度は令和8年度入園募集のある5園全園にて実施し、広く周知することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	年間を通じて「深谷東子育て支援センター」を実施し、9,127人の親子に利用していただいた。令和5年度以降の保育料無償化の影響もあり、幼稚園や保育園に通っていない園児が減っているため利用者の伸びはないと思われたが、令和7年度の利用者数は令和6年度より若干増えたことから、利用者の割合は増えたと考えられる。「ふれあいサークル」を全園で開催したことから、参加者数も大幅に増えた。参加園児の多くがその幼稚園に入園したことから、事業の周知効果があったといえる。
			評価者 幼稚園支援係長 荻塚 巻映

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	子育て支援センターを週5日間、継続して実施することで、「週5日型」として補助金を受け、一般財源の支出を抑えて事業を実施することができた。
			評価者 幼稚園支援係 荻塚 巻映